

**ユーグレナグループ、新型コロナウイルスの感染予防策として
 2月3日（月）より時差通勤やテレワークを実施します
 ～仲間とその同居家族分のユーグレナ入り商品の配布も～**

株式会社ユーグレナ

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、社長：出雲充）は、当社グループ社員（以下「仲間*」）の新型コロナウイルスの感染予防を目的として、2020年2月3日（月）～2月14日（金）、時差通勤やテレワークを実施することをお知らせします。

※当社グループでは、社員のことを同じ志をもった「仲間」と呼んでいます。



社内で配布しているユーグレナ入り商品、粉末ドリンク

厚生労働省は2020年1月31日、日本国内で15人の新型コロナウイルス感染を確認したと発表しました。また、人から人への感染も確認されています。

当社グループは、日本国内での新型コロナウイルス感染の拡大をうけ、仲間へのウイルス感染予防および健康維持のため、公共交通機関を使用して通勤する仲間を対象に、2020年2月3日（月）から2月14日（金）まで時差通勤やテレワークを実施することを決定しました。なお、当社グループでは、2019年7月より、台風などの災害時に自宅で安全かつ効率的に仕事を実施できるようテレワークを導入しており、昨年9月に発生した台風15号の関東地方上陸時にもテレワークを実施し、仲間が通勤時の公共交通機関の混雑などに巻き込まれることなく、会社の業務を遂行することができました。

また、今回、時差通勤およびテレワークに加えて、仲間の健康維持のため、当社のユーグレナ（和名：ミドリムシ）入り商品を仲間とその同居家族に配布します。

当社グループは「人と地球を健康にする」という経営理念のもと、人々を健康にするうえで、まず仲間を守り、一人も新型コロナウイルスに感染させないようにするため、これらのウイルス感染防止対策を実施します。

詳細は以下のとおりです。

新型コロナウイルスの感染防止対策（時差出勤・テレワーク）について

■実施時期：2020年2月3日（月）～2月14日（金）

（感染者数や感染症例等を考慮し、期間を判断するものとする）

■実施場所：田町オフィス（東京）、中央研究所（神奈川）、大阪営業所（大阪）、福岡営業所（福岡）

■主な対策内容：
・時差通勤 — 公共交通機関を利用して通勤する仲間については、7～9時/17～19時の時間帯の公共交通機関の利用を避けての出退勤
・テレワーク — 時差通勤が難しい事情がある場合はテレワーク（在宅勤務）
・その他 — 当社のユーグレナ入りサプリメント1ヶ月分を同居家族分も含め配布（各拠点も同様） など

<株式会社ユーグレナについて>

2005年に世界で初めて微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の食用屋外大量培養技術の確立に成功。微細藻類ユーグレナ・クロレラなどを活用した機能性食品、化粧品等の開発・販売のほか、バイオ燃料の生産に向けた研究を行っています。また、2014年より行っている、バングラデシュの子どもたちに豊富な栄養素を持つユーグレナクッキーを届ける「ユーグレナ GENKI プログラム」の対象商品を、2019年4月より化粧品を含む全グループ商品に拡大。2012年12月東証マザーズに上場。2014年12月に東証一部市場変更。経営理念は「人と地球を健康にする」。 <https://euglena.jp>

以上